

こだま

師走をを迎えます。時の経つのは早いです。

寒さもひとしおとなり、インフルエンザが流行しています。御健康に留意されてください。

宮っ子チャレンジウィーク

旭中2年生 仕事のやりがいと厳しさと喜びを体感

10月27日(月)から31日(金)までの5日間にわたって、2年生は、職場体験をおこなう「宮っ子チャレンジウィーク」を実施しました。今年度は市内の76の事業所に御協力いただきました。生徒ができる限り希望の職場で体験できるよう、教職員は5月から新たな事業所への依頼に取り組みました。5日間の職場体験は中2生にとって大きなチャレンジですが、各々が意欲と好奇心をもって取り組み、成長の機会としたようです。御協力いただいた事業所の皆様そして保護者の皆様に厚くお礼申し上げます。



土曜授業

元南極観測隊・鈴木聰様から「南極」と「生き方」を学ぶ

11月15日（土）は土曜授業を実施しました。第1校時に授業の様子などを公開したのに続き、第2、3校時は、元南極観測隊の鈴木聰様を講師に迎え、講演をいただきました。南極の美しくも厳しい自然の様子や基地での生活等について動画などを使って分かりやすくお話ししてくださいました。

生徒は、南極の自然環境や動物などに関心を高めるとともに、「挑戦」や「失敗を恐れない」、「チームワーク」などの大切さに気付いたようです。次の観測隊員が旭中卒業生から生まれるかもしれません。そのときは、ぜひ後輩にお話をしてほしいと思います。



ボランティア活動

旭中生の誓い「私たちは、進んで働きます」を体現

本校では、生徒が校区や宇都宮市主催のボランティア活動にスムーズに参加できるようコーディネートをおこなっています。

令和7年度は、中央地区体育祭ボランティアや城東納涼フェスティバルボランティア、築瀬霜月祭ボランティア、釜川コケ落とし大作戦ボランティアなど20回の機会に、のべ 380 名以上が参加しました。地域の皆様から直接お褒めの言葉をかけていただき、参加した生徒はとても喜んでいました。



地域の皆様に、生徒が活躍する機会、生徒が成長する機会をいただいていることに感謝するとともに、こうした活動に積極的に参加する生徒を誇りに思います。



短いニュース ■ 「うつのみや学校マネジメント」アンケートにご協力ください

本市では、学校経営改善のために、学校におけるP-D-C-Aサイクルの確立及び学校評価と情報の発信・提供の充実を目的とした「うつのみや学校マネジメントシステム」を、平成20年度から全小・中学校で実施しております。

保護者の皆様には、12月4日（木）に、それぞれのIDとパスワードが印刷されたプリントを配付いたします。12月12日（金）までにWEBでの回答をお願いいたします。

地域の皆様におかれましても、ご意見等をいただけますと幸いでございます。旭中学校の副校長までご連絡ください。（☎ 634-9177）

アンケート結果は、今後の学校運営に生かしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。